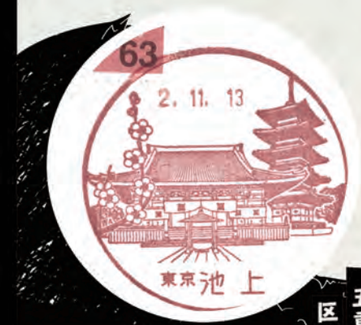
大田の観光 冬

一般社団法人 大田観光協会
2020.12 No.38

おおたの風景印 名所 7

つある大田の
風景印を集めて
名所をめぐる



池上郵便局

池上本門寺大堂（祖師堂）
五重塔（国重要文化財）
区の花・梅

■池上郵便局（池上3-39-3）
■郵便窓口　平日9:00～17:00
■2019年10月1日より使用
令和元年に作られたばかりの風景印。池上本門寺と梅の花がバランスよく描かれた構図。

千鳥郵便局

光明寺の多聞天像
五重塔（国重要文化財）
武家屋敷門

■千鳥郵便局（千鳥2-34-10）
■郵便窓口　平日9:00～19:00　土曜9:00～15:00
■1977年3月7日より使用
千鳥郵便局周辺の史跡・文化財である光明寺の多聞天像や、蓮光院の武家屋敷門、池上本門寺の五重塔が描かれている。

風景印を集めてめぐる

風景印のある郵便局で押印して、
そこに描かれている場所を探しながら、
大田の名所をめぐってみましょう。

東急池上線「池上」駅から池上郵便局に寄って風景印を押し、池上本門寺、池上梅園と回って、第二京浜を下ります。千鳥郵便局で2つ目の風景印を押して、東急多摩川線沿線の蓮光院、光明寺とのんびり歩きたい一帯。途中、寄り道して新田神社にお参りしても。電車を使えば楽にめぐれます。

※掲載している風景印は実際のサイズより拡大しています。

切手の傍らでさりげなく地域をPRする風景印

「風景印」は郵便局で使われている消印の一種で、正式には「風景入通信日付印」といいます。

1931（昭和6）年から使われており、郵便局のある地域の名所、特産物などがデザインされ、形もさまざま。印色が「とび色」であることも特徴です。

郵便物を差し出す際に押してもらうことはもちろん、はがきや切手に押印だけしてもらい、コレクションすることもできます。

切り取ってお使い下さい

風景印の集め方

風景印を押してもらうには、はがき（63円）か、同等の切手を貼り付けた台紙が必要です。郵便窓口の取扱時間に押印してもらうことができます。

この台紙に、63円の切手を貼って、大田区内７つの風景印を集めてみましょう！

おおたの風景印 押印台紙
大田観光協会

池上郵便局

大田区池上3-39-3
池上本門寺大堂（祖師堂）
五重塔（国重要文化財）
区の花・梅

切手

今日の天気　寄ったお店等

東京流通センター内郵便局

大田区平和島6-1-1
東京流通センター物流ビル
八重桜
東京モノレール

切手

今日の天気　寄ったお店等

羽田空港郵便局

大田区羽田空港3-3-2
東京国際空港ターミナルビル
管理棟
スカイアーチ
飛行機

切手

今日の天気　寄ったお店等

史跡の向こうにドラマが見える ㉞

文士村の女流雀豪 ～私はやめられない～

大森駅西口前の馬込文士村レリーフ

いささか旧聞となるが、春先に話題となった賭けマージャン事件が、かつて馬込文士村の中心として活躍した宇野千代と麻雀の因縁を思い出させてくれた。

千代は文士仲間の広津和郎に麻雀の手ほどきを受けるや否や毎日卓を囲むほど、この遊戯にのめりこんだ。彼女には生涯生業を持たず博打に明け暮れた父の血が流れていたのだろう。麻雀に没頭するあまり最愛の夫、尾崎士郎に夕食を作ることを怠ることもしばしばだった。このことが一つの原因となっておしどり夫婦は離婚した。別れるに際し千代は涙が滲むほどの悲しみを味わったが麻雀をやめることはなかった。

その後、同棲した画家の東郷青児は尾崎と違って大の麻雀好き、隣人と4人で暇さえあれば卓を囲んだ。1934年のある夜事件が起こった。突如、数人の刑事が家に踏み込み警視庁へ出頭を求めた。当時世間の話題となった文壇人の賭けマージャン嫌疑だった。このとき、東郷青児はとっさの機転で千代は病気で寝ていると嘘をついたことで彼女は難を免れた。恐ろしさで、さしもの千代も震え上がったものの麻雀をやめることはなかった。

次の夫、北原武夫は麻雀を好まなかったが千代は三日にあげず卓を囲んだ。彼女はある時期事業に失敗し借金取りに追われて安宿を転々と逃げ回ったことがあった。そんなある夜、隣の部屋からジャラジャラと麻雀牌の音が聞こえてきた。「ああ、私は大好きな麻雀がもう出来ないのか」。

彼女の心は落ち込み涙が滲み出た。

彼女が麻雀との因縁を書いたのは80歳の頃。当時は流石に毎日囲むことはできなかったが1週間に2、3度は徹夜で楽しんでいた。千代は子供の頃、博打の罪で留置場に留め置かれている父に弁当を届けに行ったことがある。その時は理解できなかった父の気持ちが麻雀の面白さを知って分かるようになったと述懐している。

宇野千代は言う。「もしも広津さんが私に麻雀の手ほどきをしてくれなかったら、もっと仕事をしたのだろうか？　しかし、もしもあの時麻雀を教わらなかったら…、などとは決して思わない。こんなに面白い、人生的な遊びを知らない人のことを可哀そうに思う」。

麻雀の功罪は色々と取り沙汰されるが、宇野千代にとっては良き教科書。この深淵で人生の縮図のような遊戯から多くの事を学び自らの作品に生かしていったことは間違いない。

参考文献
「宇野千代全集」第10巻収録「もしあのとき」中央公論社
「文藝春秋」（昭和52年11月号）

岡茂光

大田のまちあるき動画特集

お家にいながら、まちあるきを体感できる
おさんぽ番組が初登場！！
知的好奇心を持ってワクワクドキドキのまち
なか散歩を楽しんでみませんか。
今後も大田観光協会公式Youtubeにて定期的に
番組を配信していきますのでどうぞお楽しみに♪
チャンネル登録もよろしくお願いします。

100年前の蒲田まちあるき

～タイムスリップまち歩きイベント～

空港だけじゃない羽田の魅力!? HANEDAまちあるき

大田の魅力掘り起こし隊 ①

『大森海苔さんぽ　海苔グルメ編』

大田の魅力掘り起こし隊 ②

『池上さんぽ』

大田の魅力掘り起こし隊 ③

※イベントスケジュールのコーナーは、新型コロナウイルスの影響によりお休みいたします。

大田観光協会は会員の皆さま、地域の皆さまと大田の魅力をPRする活動をしています。

大田観光協会（大田区産業プラザ2階）

大田区の「観光」についてのガイドや資料がご覧いただけるほか、見どころなどについて窓口で直接聞くこともできる"大田の観光"の情報発信基地！
(月)～(金)9～17時　(土)10～17時(休館日あり)

大田の観光 冬
発行／一般社団法人大田観光協会

〒144-0035
東京都大田区南蒲田1-20-20
大田区産業プラザ2階
https://www.o-2.jp
TEL.03(3734)0202
FAX.03(3734)0203

大田観光協会　検索　やってます